

インクルーシブな公園づくりのためのアンケート調査（WEB障害者等アンケート）

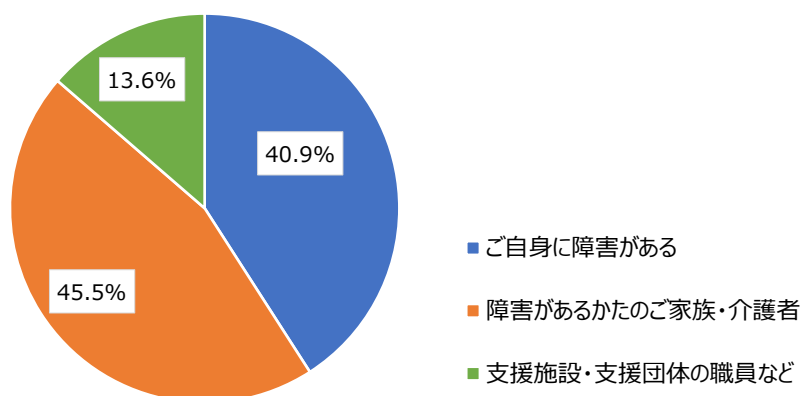
集計結果【詳細版】

1. 調査の概要

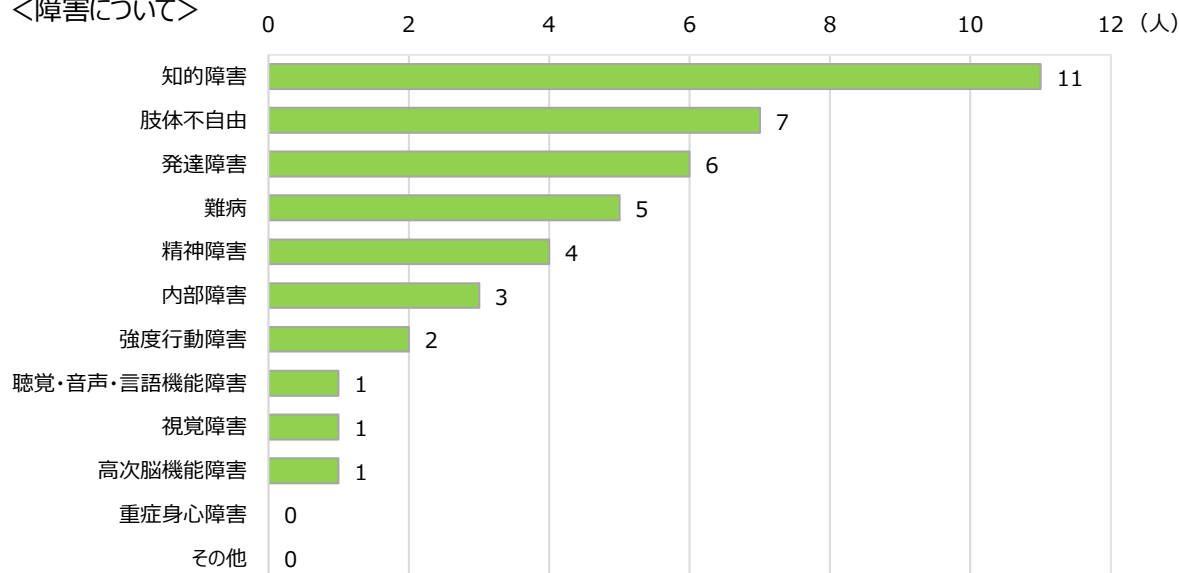
- （１）目 的：利用者が「楽しい」「訪れたい」と感じられる魅力ある公園づくりを進めるための「（仮称）江東区公園マスタープラン」策定にあたり、障害者の公園利用の現状を把握するとともに、公園に関する意見・意向等をインクルーシブな公園づくりに反映することを目的とする。
- （２）方 法：区内の公共障害者支援施設やSNSなどを通じてアンケート協力を依頼。２次元コードを読み込み、WEBから回答。
- （３）対 象：区内在住、在勤、在学の障害者と家族、介助者及び支援施設等職員
- （４）期 間：令和７年１０月１４日（火）～ １１月９日（日）
- （５）回収数： ２２件
- （６）主な内容：（１）利用頻度について
（２）施設整備・環境について
（３）「大島九丁目すすく公園」について
（４）公園が与える身心の影響について
（５）その他（自由意見）

2. 回答者の基本データ

<回答者について>



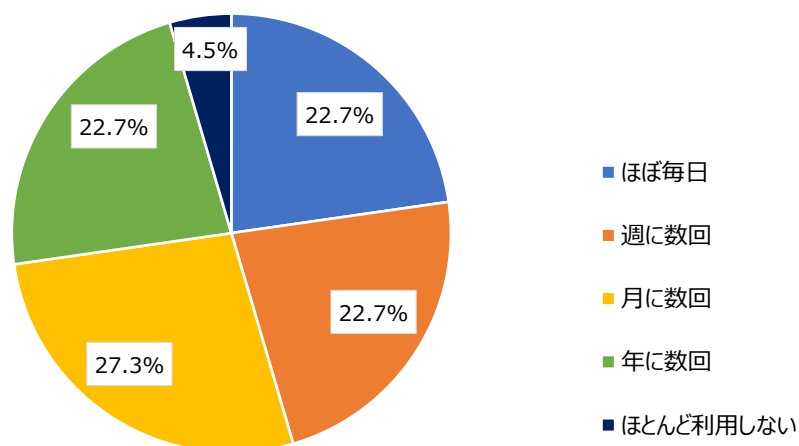
<障害について>



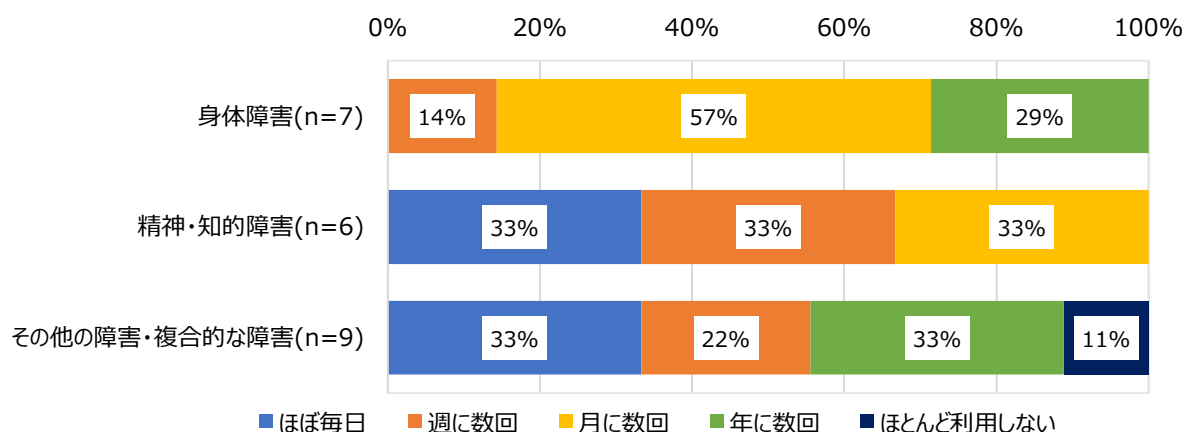
3. 調査結果

(1) 利用頻度について

公園をどのくらい利用しますか。



<障害の種類別※>



- ・ 回答者の約45%が週に一回以上公園を利用しているが、他のアンケート結果と比較すると割合が少なく、障害者の方の公園利用頻度は低いことが伺える。
- ・ 精神・知的障害の方より、身体障がいの方の方が、利用頻度が低い傾向にある。

※障害の種類：基本データ<障害について>の選択をもとに、以下のように分類

①身体障害 … 肢体不自由、聴覚・音声・言語機能障害、視覚障害、内部障害

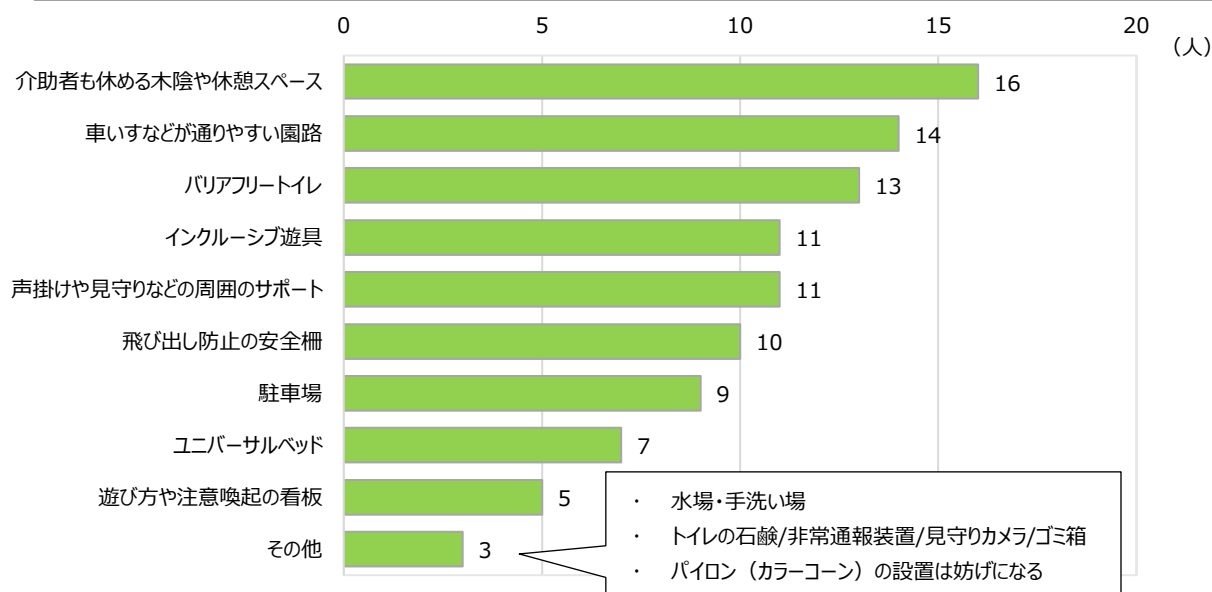
②精神・知的障害 … 精神障害、知的障害、発達障害

③その他の障害・複合的な障害 … 高次脳機能障害、重症身心障害、強度行動障害、難病

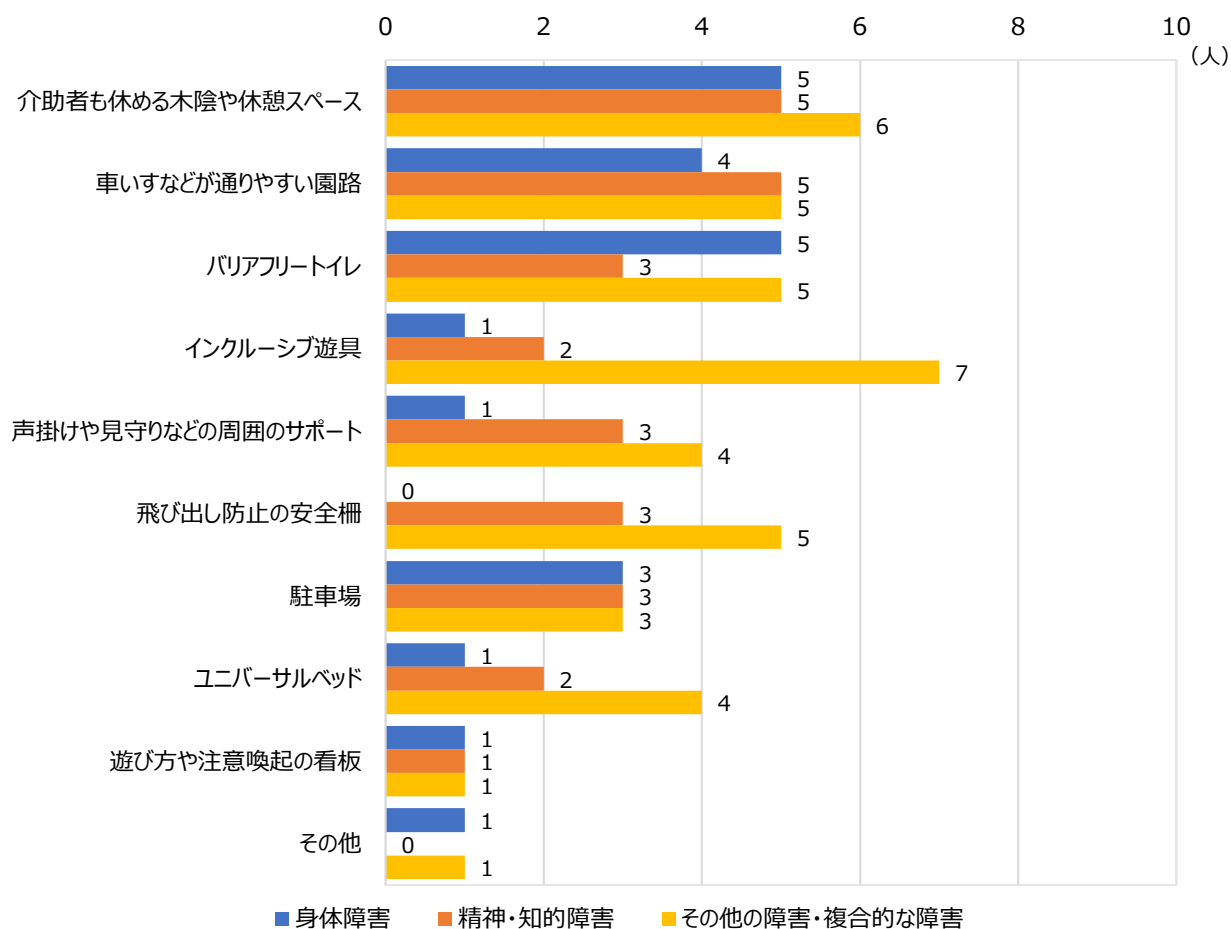
①身体障害、②精神・知的障害の両方を選択された方

(2) 施設整備・環境について

障害のある方が公園を利用するうえで必要な公園施設や設備・環境などを教えてください。



<障害の種類別>



- ・ 障害のある方が公園を利用するうえで必要な公園施設・設備・環境として、木陰や休憩スペース、バリアフリーな園路・トイレなどが特に求められている。
- ・ 飛び出し防止の安全柵などは、精神・知的障害の方に求められているなど、障害の種類によって求められる施設・設備等が若干異なることが伺える。

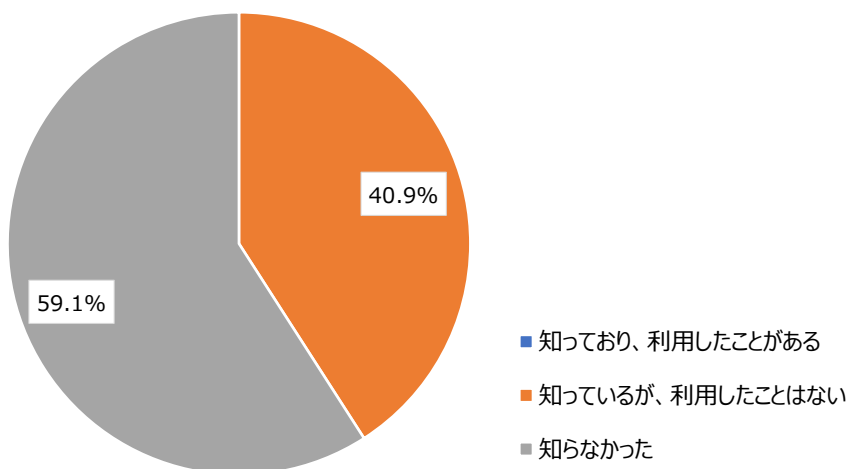
障害のある方が公園を利用するうえでの課題がありましたら教えてください。

内容	件数	具体の意見
出入口、園路等	8	・ 段差が少ないと助かる。 ・ 出入り口が多かったり広いと、見守りが大変なため、出入り口の数进行少なくしたり、狭くして欲しい。 ・ 公園の外へ出てしまう可能性があるため、見守りの大人が必要。見守る大人がマンツーマンでつかなくても自由に動けるよう、外に出ることができないようなスペースがあると良い。 ・ バギーで出掛けるため、階段を使わなくても入れる公園が良い。 ・ 植え込みや植林など見通しの悪い場所をなくす。 ・ 思わぬところに段差があったり、枝や枯れ葉、木の根っこが意外と車椅子の走行に障害となる。緩やかな坂もしんどい。 ・ 歩行路の勾配や無秩序のバイロン（カラーコーン）。 ・ 階段は体力消耗を防げたり転倒防止になるため、浅い段が助かる。
遊具	4	・ 介助者も立ち入りやすい遊具だと遊びのサポートがしやすい。 ・ 砂場の砂が少なくなり深くなっている公園があり、危ないため、砂を足してほしい。 ・ 遊具の年齢制限。体が大きい子でも、中身は遊びたい気持ちがあるのに、利用しづらい環境となっている。 ・ じゃぶじゃぶ池は低年齢しか入れず、遊び場の選択肢が少ない障害児にとって楽しみが減る。
トイレ	2	・ 衛生的で安全に使えるトイレの充実。トイレに石鹸がないため、衛生上問題。 ・ トイレ問題。重度の知的障害の子の場合はユニバーサルトイレ以外使用不可。公園に限らず街全体の問題。
日陰	3	・ 雨や日差しを防ぐための日除けのある場所。 ・ 日陰がない。 ・ 日陰がない所が多いので体温調節が難しい子には不向き。
ルール	1	・ 規制の撤廃。
利用者マナー	4	・ タバコや空き缶などのゴミのポイ捨てが多く、幼児に危ない場合があるので綺麗に掃除して欲しい。 ・ 公園での喫煙による受動喫煙被害。 ・ 公園内でのボール遊びのボールが当たることがあり危険。 ・ 公園内を全力で走る自転車やボール投げ。
情報発信	2	・ 園内の様子、設備等が事前に分からないと行くのが不安になることもある。 ・ 精神疾患で体調が悪い時は物事の理解力が乏しくなってしまうため、公園で体調が崩れた際や利用案内の理解ができない時など、困った時に指さして会話できるようなアナログで簡単なツールがあると安心できる。
その他	2	・ インクルーシブな公園が少ない。 ・ 聴覚が過敏な人向けに、中程度の遮音性のある使い捨て耳栓などがあると安心して利用できそう。

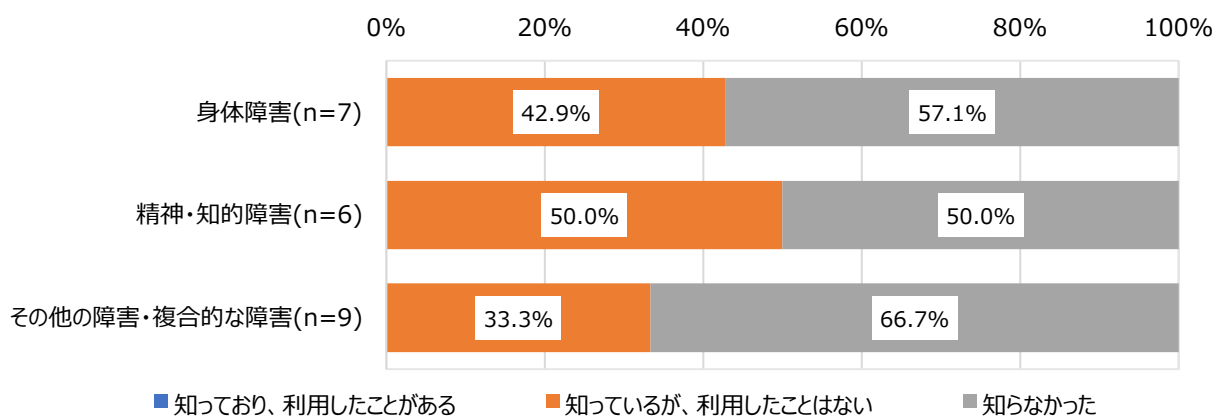
- ・ 出入口や園路、遊具やトイレなど公園施設・設備等での課題が多くあがっているほか、日陰が不足していることへの指摘も多い傾向にある。
- ・ その他、公園利用者のマナーに関する意見も多くあがっている。

(3)「大島九丁目すくすく公園」について

「大島九丁目すくすく公園」にインクルーシブ遊具が整備されているのを知っていますか。



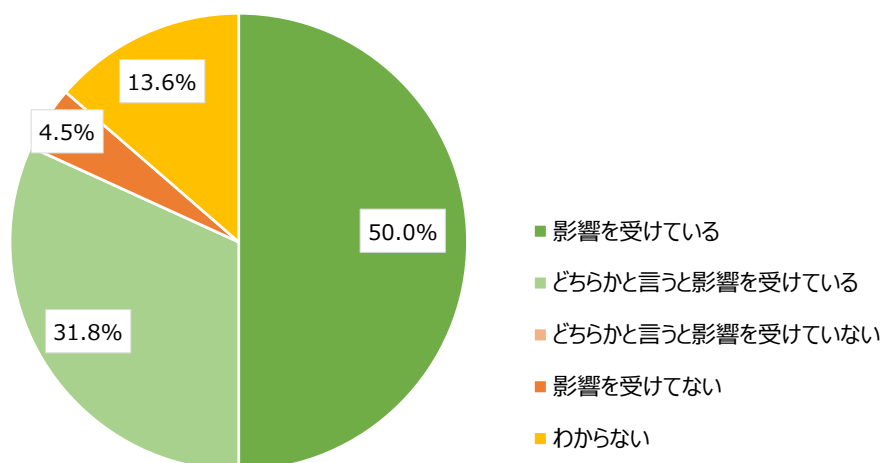
<障害の種類別>



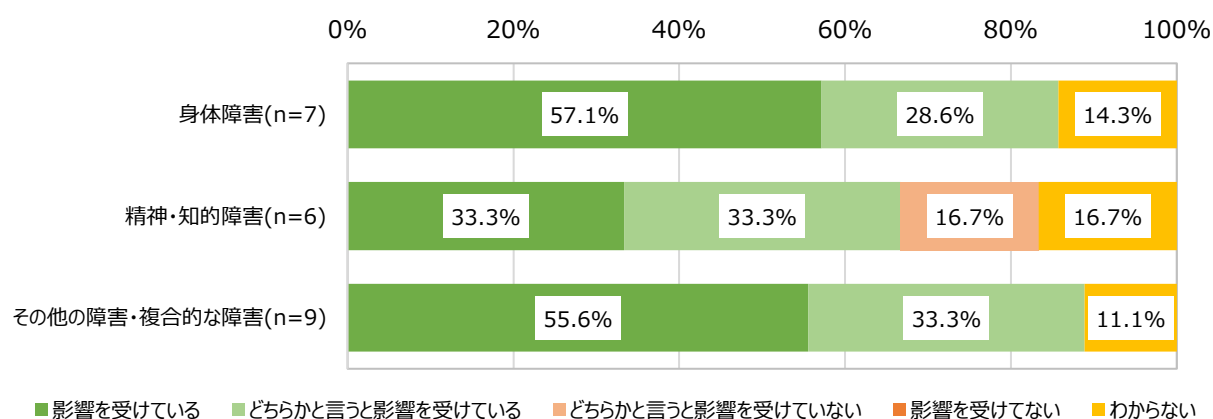
- ・ 回答者の半数以上が知らないと回答しており、インクルーシブな公園整備とあわせて、区民に伝わりやすい情報発信を行っていく必要があることが伺える。

(4) 公園が与える身心への影響について

自然環境や公園をはじめとする「みどり」が与える心身へのプラスの影響が明らかとなっており、近年、さらなる研究が進められています。公園がご自身の満足度や生活の質の向上に与えている影響について教えてください。



<障害の種類別>



- ・ 公園が与える身心への影響について、回答者の約82%が、少なからず影響を受けていると感じている。
- ・ 障害の種類別にみると、精神・知的障害よりも身体障害の方がより、影響を受けると感じている回答者が多いことが伺える。
- ・ 一方で、身体障害の方の公園利用頻度は低い傾向にあるため、今後、身体障害の方も利用しやすい公園整備が必要と考えられる。

(5) その他（自由意見）

江東区では、障害の有無や言語・文化の違いに関わらず、だれもが利用しやすく楽しめる、インクルーシブな公園づくりを目指しています。

だれもが利用しやすい公園としていくため、ご意見・ご要望などありましたらご自由に記載ください。

内容	件数	具体の意見
施設・設備	6	・ 道幅が広がったり、ベンチがあつたりすると使いやすい。 ・ 散歩しやすい公園が好き。 ・ 真夏は無理かもしれないが、ある程度の暑さでも遊べる日陰スペース、水遊びもできる場所があると、夏の外遊びが充実する。 ・ 障害者の大人は運動不足なので大人の公園が欲しい。行きやすい場所、余暇の1つを作ってもらえたら利用しやすい。 ・ 荷物を預けられるコインロッカーがあると助かる。 ・ 休憩場所は多いほうが安心する。
自然	1	・ 特別な施設などではなく、自然豊かで四季折々楽しめ、見晴らしがよいと開放的な気分になり、公園へ足を運びたくなる。
管理	1	・ 枝の伐採があまりにも丸裸なのだが、なんとかならないか。
運営・活用	3	・ 豊洲のような屋外映画会やマルシェなどのイベントを定期的にやってほしい。行くきっかけや仕掛けがたくさんあると、障害があっても出かけるきっかけになると思う。 ・ 公園内の自然がある場所で、公園主催の簡単な運動プログラムなどがあると国境の壁を超えて体を使って楽しめるのではないかと思う。行動できる時間帯がそれぞれ異なるため、何部制かにわかれていると良いと感じる。 ・ 球技の禁止等、ダンスや遊技の禁止等の過剰規制や余計な規制の撤廃、公園管理規定の見直し。
利用者マナー	2	・ 園内禁煙、禁酒を守らないなど迷惑行為には、厳格な24時間体制の取り締まり、厳罰を望む。 ・ 全力疾走の自転車やボール投げ・サッカーなど、周りを見ていない利用者が多すぎる。
情報発信	2	・ 標識などの掲示物など、多くの情報があると混乱してしまうため、案内板にプラスして簡単な音声案内があると気持ちが少し落ち着くかと思う。 ・ ルールやマナーを守って誰でもが心地よく使用できるよう、注意事項などはイラストとともに多言語表記する。スペース的に難しい場合はQRコードなどで表記する。
普及啓発	1	・ インクルーシブ公園を謳っていても結局は健常者の子どもたちに占領されて障害の子どもたちが存分に遊べなくなる未来が見える。インクルーシブ遊具がなぜ設置されているのかの周知を幼稚園や小学校等で教えていく必要がある。
その他	1	・ 昔は賑やかであった公園が使われなくなった理由の検証。
感想	4	・ 意見を募集して叶えようとしてくれる姿勢に感謝している。 ・ ぜひぜひお願いします。 ・ 大島九丁目すすく公園にまだ行ったことがなく、行ってみたいと思っている。もっと近所だったら良かったのに…と思うので、どの公園もインクルーシブになることを期待する。 ・ 検討いただいている事に感謝する。様々な意見を取り入れた公園ができる日を楽しみにしている。

- ・ 園路や休憩スペース、遊具など公園施設・設備等への要望が多くあがっているほか、障害のある方が公園に行きたいと思えるイベント・プログラムなど、ソフト面での要望・アイデアも多い。
- ・ 利用者のマナーや普及啓発に関する意見もあり、他の利用者ニーズとどのように共存・共有していくか検討していく必要があると考えられる。
- ・ その他、インクルーシブな公園整備についての期待の声も多くあがっている。